

6

アットホームタナカ
株式会社
田中組住宅事業部
山口県周南市
Y様邸

ねむの木が目印の
自然豊かな場所で
環境に優しく
心地良い住空間を



リビングの天井近くに開口した3つの窓。夏は熱い空気を排出するとともに、明るさを取り込む役割を果たしている



勾配天井のため開放感が味わえるダイニングキッチン。造作カウンターには職人の丁寧な仕事ぶりが感じられる

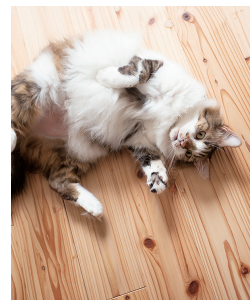


背後の山の緑を切り取り、1枚の絵画のように見えるピクチャーウィンドウが印象的。下方の窓には防犯のため柵を取り付けた



冬は蓄熱暖房機を使い、朝でも屋内は16～18度のため心地良い暖かさを感じる

木の心地良さと
自然の力を生かし
快適住空間を構築



床にあしらったスギの無垢材はうづくり仕上げのため足触りが心地良い。開放感と外の緑を楽しみたいため、リビングの窓はできるだけ大きく開口するようご主人が要望した



愛猫の居場所でもある和室。ご主人が寝転がりがたかったことと、ベンチ代わりになるようにリビングとは段差を付けたという

LCCM住宅 山口県認定第1号

LCCM住宅とは、「ライフサイクルカーボンマイナス」の略で、建設して解体するまでの住宅の一生において、二酸化炭素排出量がマイナスになる住宅のこと。太陽光発電などを利用した再生可能エネルギーの創出によって、できるだけ二酸化炭素削減に取り組む。政府が推進する低炭素社会の実現に向けた取り組みの一つで、同じく二酸化炭素排出量の収支がゼロになるのがZEH住宅となる。Y様邸が県内で初めてLCCM住宅の認証を受け、最高レベルの5つ星を取得した。



社宅住まいだったY様は、「夫婦とものごやかな環境で生まれ育ち、「冬は雪が降り、季節を実感できる自然豊かな地域で暮らしたい」と考えていた。土地探しとともに、マイホームを建てる業者をネットで検索。大手ハウスメーカーよりも県内の工務店で建てよう」と探していたところ、目に留まったのがアットホームタナカの手掛ける「FPの家」だった。断熱・気密・換気・耐久性において高性能な硬質FPUレタン断熱パネルを隙間なく施工し、快適な居住空間を実現するFPの家に心惹かれたという。当初、他メーカーの家にも興味がありましたが、管理に苦勞しそうだだったので、同様に環境に優しいFPの家を建てたいと思いました」とY様。同社に相談し、完成見学会にも参加して設計・施工を依頼。土地は標高約300mの、夏は涼しく冬は雪深い地域で約200坪もの広い敷地を奥様が見つけた。緑に囲まれ、大きな木がシンボルツリーで、朝は鳥のさえずりが響く理想的な環境だ。「環境の良い場所に住むのだから、環境への負荷は極力減らしたい」と考えるY様に対し、同社は住まいの一生を通じて二酸化炭素排出量をマイナスにする「LCCM住宅（左ページ参照）」を提案した。軒先を深くして夏は直射日光を遮り、冬は日差しを屋内に

取り込んで、一年中快適な住環境づくりに自然の力を最大限活用。リビングの天井近くに開口した窓は、熱せられて上昇した空気を排出し、屋内の空気を循環させてエアコンを極力使わずに夏も快適な住空間を叶える役割を果たしている。うづくりにした無垢材の床は、冬は来客から床暖房が入っていると勘違いされるほど温もりをたえ、足触りの良さもY様のお気に入り。建具の採用は最小限にしているがこれも温度ムラのない家づくりができていたからこそ。ご主人が趣味の革細工などを楽しむ屋根裏部屋も、高断熱のおかげなのか夏でもムツとするような暑さにはならないという。また、オール電化にしたことで、使用電力を売電が上回って利益が出ているのもY様にとってうれしいことだ。

奥様は屋内の開放感に加えて家事のしやすさを実感。「キッチン横のパントリーは空気がカラッとしていてよどみを感じず、匂いがこもることもありません」。入居後に猫を飼い始めたY様だが、匂いが気になることがないのは漆喰や和紙の効果かもしれない。イメージ通りの家づくりができたY様は、「これから畑をつくりたいし、花壇の整備もしたいですね」と、自然を満喫する暮らしに夢を膨らませている。

2020年に創業93年目を迎えた
アットホームタナカ。地元周南市浜田で、
永く家づくりに携わってきた同社が約15
年前より積極的に採用している、漆喰や
無垢材などの自然素材を使った、ホッと
くつろげる空間づくり。それに加え近年
では、省エネ（断熱力）、創エネ（太陽光）、

蓄エネ蓄電池により、家全体のエネル
ギーの見える化を図ったゼロエネルギー住
宅に取り組んでいる。

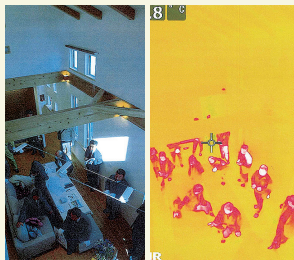
2015年に「ハウス・オブ・ザ・イ
ヤー・イン・エナジー2015」において
優秀賞、優秀企業賞をW受賞した同社の
築20年の社屋モデルルームも断熱気密性



周南市浜田に建つ築20年のアットホームタナカの社屋モデルルーム。20年経った今でも、変わらず断熱気密性を維持した、清々しい空気を感じられる

モデルルーム

断熱性能の高さをサーモカメラでチェック!



品質の高い断熱施工はサーモ
カメラで見ると、均一な温度空
間ということが分かる。(同モデ
ルハウスで撮影)

※撮影:東京大学 前准教授

心と体が
健康になる
居心地の良い空間

に優れており、今でも変わらぬ性能を維
持している。来られたお客様が玄関を入っ
た瞬間から、全身に温もりを感じられる
という。まずは見て、触って、清々しい空気
を感じてほしい。

アットホームタナカ 社屋モデルルーム

山口県周南市浜田1-4-3 ※見学ご予約受付中 お問い合わせ ☎ 0120-746-333 <http://www.athome-tanaka.com/>

アットホームタナカ (株式会社 田中組住宅事業部)

アットホームタナカ 山口

【本 社】〒746-0026 山口県周南市浜田1-4-3
TEL:0834-63-2121 FAX:0834-62-1270
<http://www.athome-tanaka.com/>
お問い合わせ ☎ 0120-746-333

【関連会社】(有)ツインズホーム タナカ
宅地建物取引業許可番号/山口県知事(5)第2691号

施工エリア/周南市、下松市、熊毛郡、光市、柳井市、岩国市、山口市、防府市、宇部市、山陽小野田市、萩市
こだわり/自然素材、夏ひんやり冬暖かい、漆喰壁、土佐和紙、うづくりの床、風と光の通り道を考えた設
計、造付家具、住みごっこ
創業/昭和2年 代表者/代表取締役社長 田中敏和 従業員数/20名 資格取得者/一級建
築士、1級建築施工管理技士 建設業許可番号/山口県知事許可(特28)第552号 建築士事務
所登録番号/一級建築士事務所山口県知事登録第1221号 取り扱い工法/木造軸組工法



アットホームタナカではInstagramで
日々の工事現場の様子を更新しています。



代表取締役社長
一級建築士
田中 敏和

私共の会社は今年で創業93年目を迎え、
3世代続けてこの地においてお家づくりを
させていただいています。私共の建てる
お家は冬暖かく、誰もが健康に過ごせる
お家です。①漆喰壁の清々しさ、無垢の
床の温かみ ②断熱力・気密性に優れた
性能 ③直営大工による安心品質レベル
の高い施工。住みごっこ・性能・品質を基本
条件として、設計から施工まで通したお家
づくりをすることで、お客様にとって生涯愛
着を持っていただけるお家をご提案させ
ていただきます。



キジなどの野生動物も出没するような自然に囲まれながらも、徒歩圏内にスーパーや病院などがあって利便性も
高い環境に平屋を建築。日当たりの良い南向きの掃き出し窓には、断熱性の高いLow-E複層ガラスを採用

光と風を味方にする
高原の別荘のような
自然の中に建つ平屋



目の前の緑を眺めながら、のんびりくつろぐのに役立っているというウッド
デッキ。車から大きい荷物を出し入れするのに便利



広くゆとりをもたせた玄関。袖ガラスと片引き戸のスリットからも
明るさを取り込んでいる。玄関収納とベンチは同社の大工が造作

HOUSE DATA

DATA

建築面積…107.3㎡(32.4坪) 内 装…漆喰、土佐和紙、クロス
延床面積…95.6㎡(28.9坪) 床 材…スギうづくり仕上げ
家族構成…夫婦 断 熱…FP硬質ウレタンパネル
施工期間…6カ月 そ の 他…太陽光発電、オール電化
屋 根…三州瓦 設計・施工…アットホームタナカ(株式会社田中組住宅事業部)
外 壁…サイディング

PLAN

県内初認定を受けたLCCM住宅。勾配天井を設けたLDKを中心とした間取りで、LDK
横に段差のある和室、和室横に子ども部屋予定の洋室を配置。納戸の上には廊下に
降ろすはしごから上れる屋根裏部屋を確保した。内装は漆喰と和紙で構成し、床にはうづ
くり仕上げの無垢材を採用。室内環境の良さと環境負荷を低減する家づくりを追求した。

家づくりを終えて

家の間取りを手描きで伝えていただき、提案も多くしてもらってイメージ通りの家になりました。リビング上の開口や、「別荘気分で休んでほしい」と低い天井に勾
配をつける提案が良かったです。工事中でも現場監督さんから連絡をもらって細かい相談をしたり、職人さんの丁寧な仕事ぶりなどで後悔のない家ができました。

